

公益社団法人として 新たなスタート



代表理事 大谷 實

1998（平成 10）年 5 月に、任意団体として、わずか 45 名の会員で発足した京都犯罪被害者支援センターは、2000 年 4 月に社団法人となり、2003 年には犯罪被害者等早期援助団体に指定され、2005 年には特定公益増進法人に認定されました。そして、本年 4 月 1 日をもって「公益社団法人京都犯罪被害者支援センター」として生まれ変わり、新たなスタートを切りました。会員数は正会員 326 人、賛助会員 1135 人を擁する団体となり、2008 年に施行された公益社団法人等の認定に関する法律に基づき、「民」による公益の増進を目指して、活動を開始した次第です。

当支援センターは、相談事業や直接支援事業その他の活動を通じて、犯罪や犯罪に類する行為の被害者とその家族の悩みの解決や心のケアを支援し、社会全体で被害者の方々をサポートできる環境づくりに寄与することを目的とするもので、只今は約 30 名のボランティアの皆さんが活躍されています。本年 4 月 1 日には、京都市犯罪被害者等支援条例が施行され、当支援センターが支援事業を委託されました。この度の公益社団法人の認定を機会に、自治体との連携を強めつつ、「民」による犯罪被害者の福祉の増進に寄与する所存です。

京都市の犯罪被害者支援総合相談窓口



4 月 1 日より京都市犯罪被害者支援総合相談窓口として市の委託を受け、活動しています。市民からのさまざまな犯罪被害相談を一括して当センターの電話相談窓口で受け、京都市犯罪被害者等支援条例に基づいた適切な対応を心がけています。

支援の柱となるものは 5 点あります。まず、心のケアですが、被害後できるだけ早く立ち直れるよう、京都市こころの健康増進センターの協力を得て、ケアや相談を行います。

次に日常生活の支援として、犯罪などにより生活に困窮する被害者に生活資金の給付を京都市が行いますが、その制度の要件に該当するものであるか等の説明

をした後、市の担当窓口案内します。

また、観光旅行者等への支援としては、市内で犯罪被害に遭った旅行者や滞在者に対して通訳派遣等、必要な支援を行います。

さらに住居の提供等、犯罪被害により、これまでの住いに住めなくなった方には、一時的な住居等を提供出来る案内をします。市営住宅の優先入居や民間住宅の情報提供等、市の持つ情報に繋がります。

このほか、大学やその他の教育研究機関と連携し、支援に関する啓発と人材育成に協力します。

委託業務が始まって 2 ヶ月経ち、すでに大きな役割を果たしたケースも出てきました。多くは日常生活に關しての相談ですが、今まで「どこに相談すれば良いかわからなかった」ような市民の困りごとに、相談員は、親身で丁寧な対応につとめ、市民の声に答えています。



平成 23 年 5 月 21 日、京都平安ホテルにて、平成 23 年度定時社員総会が開催され、平成 22 年度事業報告、収支決算報告及び監査報告が審議され承認されました。

平成 22 年度事業報告 (平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)

相談事業	電話相談 238 日 075-451-7830 144 件、0120-60-7830 508 件、警察からの情報提供分 8 件 面接相談 243 件 内カウンセリング 142 件、警察からの情報提供分 141 件
直接支援事業	402 件 内、警察からの情報提供分 254 件 警察からの情報提供件数 25 件 (累計 81 件)
広報啓発事業	会報 29 号、30 号、31 号の発行／ミニカレンダー作成 ホームページ 5 回更新、アクセス：5300 件／年 京都市広報ラジオ番組 10 月中 5 回放送 (犯罪被害について) 「地下鉄かわらばん」にフォーラム用ポスターを掲出 烏丸線 2/1～2/20 第 11 回犯罪被害者支援京都フォーラムの開催 日時：平成 23 年 2 月 19 日 13：00～16：30 場所：平安会館 1 階「平安」の間 参加：85 名 後援：京都府、京都市、京都府警察本部、京都弁護士会 内容：基調講演「地方自治体による被害者支援の現状と課題」太田達也氏 (慶應義塾大学教授) パネルディスカッション： ＜パネリスト＞ 太田達也教授、河原誉子内閣府犯罪被害者等施策推進室参事官、杉浦徹撰津市犯罪被害者相談員、樋掛実喜雄京都市地域づくり推進課担当課長、吉田誠司 (社) 京都犯罪被害者支援センター理事 ＜コーディネーター＞奥村正雄同センター副理事長 資料配布等による啓発活動 12 月 犯罪被害者等を支える府民の集い会場でチラシ等配布 3 月 京都府警察との協働で JR 京都駅前での街頭啓発 人権啓発行事への積極的な参加
調査研究及び研修事業	月例研修会 4 月 法テラスについて／5 月 対人援助の方法／6 月 直接支援のための研修 (スムーズな裁判付添のために必要なことについて)・事例検討 (刑事裁判の傍聴、電話相談)／9 月 電話対応の基礎と応用、刑事裁判の傍聴・法廷見学／10 月 精神障害者とのかかわりの中で／12 月・1 月 事前研修の講座から受講／2 月 犯罪被害者支援京都フォーラム／3 月 支援の現状について 期別研修会 (12 期生) 4 月 電話相談について／5 月 電話相談についてⅡ／6 月 電話相談についてⅢ／7 月 直接支援の事例・被害別の支援／10 月 ロールプレイについて 新規ボランティアの募集及び事前研修会 10 月下旬から 1 ヶ月間、新聞等を通じ募集し面接の上、研修を開始した。11/27～1/15 オリエンテーション・京都犯罪被害者支援センターについて／被害者支援の歴史と現状／犯罪被害者等を支える府民の集い／検察官の業務と被害者支援／刑事手続きと被害者支援に関わる法律／警察の被害者支援／交通事故と被害者／女性に対する犯罪／被害者支援における電話相談・被害者支援に携わる人々の問題・電話相談に携わって／被害を受けた人の心理／被害者の声を聴く・意見交換会 ロールプレイ (11 期生) 6/19、6/24 見学実習を併せて実施、(12 期生) 1/15、3/3 講師派遣 京都拘置所 12 回、京都家庭裁判所 自転車盗：11 回・バイク盗：4 回 京都刑務所 4 回、広島刑務所 3/18、浪速少年院 7/29、京都府による市町村担当者研修 5/18 (舞鶴)、6/29 (宇治)、市町村との連携による府民講座等 8/7 (綾部)、11/30 (木津川市)、検察庁司法修習生研修 10/13、弁護士会司法修習生研修 11/5、京都府警察学校研修 10/19、向日町署犯罪被害者支援連絡協議会 9/7、京丹後防犯推進委員協議会 10/16、宇治・久御山犯罪被害者支援連絡協議会 10/26、堀川署 12/8、東山署 1/21、京都市交通局関連の業者向けの人権啓発研修会 12/13、綴喜地区民生児童委員人権問題啓発研修 2/28、京都弁護士会シンポジウム 3/5、他府県の支援センター：山形 5/27、岡山 9/4、奈良 10/29 被害者へのアンケート調査 平成 22 年 8 月 20 日～9 月 10 日 犯罪被害者等のニーズに関するアンケート調査 実習生の受入れ (同志社大学社会福祉学部より 1 名)



会議等	<p>通常総会 平成22年5月22日 平成21年度事業報告、収支決算及び監査報告／平成23年3月26日 平成23年度事業計画、収支予算及び役員の改選</p> <p>臨時総会 平成22年10月23日 定款変更、会費規定、役員の報酬規定、公益社団法人に移行後の役員</p> <p>理事会 計8回 運営委員会 計10回</p>
全国被害者支援ネットワーク	<p>総会 6月24日、理事会、近畿ブロック事務局長会議</p> <p>東京開催：フォーラム及び秋期全国研修10/1・2・3 2名参加、近畿ブロック研修会（兵庫担当）平成22年7月3日・4日9名参加、平成23年2月26日・27日5名参加</p> <p>ベシックプロジェクトによる直接支援の研修生受け入れのため、ぎふ犯罪被害者支援センターを訪問、平成23年2月25日</p>
京都府・京都市関連	<p>京都府犯罪被害者支援連絡協議会 通常総会4/20、交通事故被害者対策研究分科会2/2、性犯罪被害者対策研究分科会2/22、</p> <p>「犯罪被害者等を支える府民の集い」</p> <p>日時：平成22年12月4日 13:30～15:40</p> <p>場所：京都産業会館8階シルクホール／参加：約700名</p> <p>主催：京都府犯罪被害者支援連絡協議会</p> <p>共催：京都府警察本部、(社)京都犯罪被害者支援センター</p> <p>内容：第一部 犯罪被害者ご遺族の手記朗読とデジタル紙芝居・京都府警察音楽隊ミニコンサート／</p> <p>第二部 講演「犯罪被害者支援における過去・現在・未来」～終着のないレールを走り～</p> <p>講師 高松由美子</p> <p>府民相談相互連絡ネットワーク会議5/17</p> <p>京都府ヒューマンフェスタ2010 11/21</p> <p>山城人権フェスタ in やわた 2/5</p> <p>京都府公益認定の個別相談会5/10</p> <p>京都府児童ポルノ規制条例検討委員会10/15</p> <p>女性協会評議員会5/28、3/24</p> <p>京都市生活安全施策懇話会7/5、10/1、10/29、12/22</p> <p>京都市犯罪被害者支援策研究会7/27、9/4、10/12、12/10</p>
その他行事	少年犯罪被害当事者の会「WILL」の会10/9、京都弁護士会との意見交換会3/16
訪問	京都府警察支援担当者、京都弁護士会、京都府議会警察常任委員
その他	<p>オムロンヒューマン大賞受賞（宮井事務局長）6/4</p> <p>11期生認定式7/24</p> <p>ボランティアミーティング1/22、3/26</p> <p>日本財団監査3/18（平成21年度助成分）</p> <p>京都府警察の立入検査3/28、被害者支援の飲料水自動販売機の設置（3台目）12/27（吉忠株式会社）</p>

平成22年度収支計算書 平成22年4月1日～平成23年3月31日	
科目	決算
I 収入の部	
1 会費収入	5,243,000
正会員会費収入	1,310,000
賛助会員会費収入	3,933,000
2 補助金等収入	4,468,631
京都府補助金	3,243,037
京都市補助金	1,195,594
久御山町補助金	30,000
3 寄付金収入	1,018,455
4 雑収入	727,171
5 基本財産受取利息	2,394,000
当期収入合計 (A)	13,851,257
前期繰越収支差額	3,872,536
収入合計 (B)	17,723,793
II 支出の部	
1 事業費	12,383,969
相談事業費	4,400,195
給料手当	1,692,368
諸謝金	1,071,455
旅費交通費・通信運搬費	1,390,972
施設使用料	245,400
直接支援事業費	1,493,674
給料手当	1,291,968
旅費交通費・通信運搬費	201,706
広報啓発事業費	3,096,364
諸謝金	526,710
旅費交通費・通信運搬費	536,633
広報啓発費	1,812,268
消耗品費	16,443
施設使用料	107,110
会議費	97,200
調査研究及び研修事業費	880,391
諸謝金	439,120
旅費交通費	123,966
消耗品費	3,605
施設使用料	313,700
共通事業費	2,513,345
給料手当	1,165,624
旅費交通費・通信運搬費	327,818
備品費・消耗品費・図書費	647,882
施設使用料	9,000
保険料・負担金	117,700
法定福利費	245,321
減価償却費	0
2 管理費	4,220,692
給料手当	2,335,675
旅費交通費・通信運搬費・手数料	406,570
法定福利費	339,551
備品費・消耗品費	583,345
施設使用料・光熱水費	513,200
会議費	37,621
雑費	4,730
3 基本財産繰入支出	0
当期支出合計 (C)	16,604,661
当期収支差額 (A) - (C)	- 2,753,404
次期繰越収支差額 (B) - (C)	1,119,132



平成23年3月26日、京都平安ホテルにて、平成22年度通常総会が開催され、平成23年度事業計画、収支予算書が審議され承認されました。

平成23年度事業計画 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

相談事業	<p>電話相談 075-451-7830、0120-60-7830（フリーダイヤル・犯罪被害者サポートダイヤル）で受ける。祝祭日・年末年始を除く月～金 13:00～18:00</p> <p>面接相談 犯罪被害者等から心理的相談、法律相談等の申し出があり、その必要性が認められたときは、コーディネーターによるインテーク面接を行い、その事情に応じて無料面接相談を実施する。</p> <p>専門相談 専門的な対応が必要なケースについては、法律相談、心理相談等を行う。</p>
直接支援事業	<p>訪問、傍聴付添、代理傍聴、その他の付添、電話による情報提供、生活支援などを実施する。外国人の相談があれば、通訳対応する。</p> <p>犯罪被害者等給付金の申請補助事業をする。</p>
広報啓発事業	<p>犯罪被害者等の支援に関する啓発活動を行うことにより、被害者等への理解を深めるとともに、被害者等が相談するきっかけとなり支援に結びつくことを目指す。そのために、京都府、京都市の協力を得てさまざまな活動をする。街頭啓発活動、「犯罪被害者週間」に関連する行事、京都府犯罪被害者支援連絡協議会や京都府、京都市との共催による講演会等を開催する。</p> <p>また、他機関（京都家庭裁判所、刑務所、拘留所、少年院等）からの依頼により、講師を派遣する。</p> <p>その他、会報の発行、ミニカレンダー、リーフレットの制作・配布、ホームページ運用、ボランティア募集のチラシ作成、地下鉄かわらばんのポスター掲出、シンポジウム等を開催する。</p>
調査研究及び研修事業	<p>相談および直接支援等の事業活動を充実させるため新規のボランティアを採用し、事前研修会を実施する。また、被害者等にとっての必要な支援のあり方について、および当センターの資質向上を図るための調査研究活動等を行うとともに相談、直接支援等に関する知識や技能を深め、共に向上を図るため、ボランティアに対する研修会等を開催する。月例研修会、事例検討会、ロールプレイ、見学実習など。</p>
会議等	通常総会、臨時総会、理事会、運営委員会
その他	<p>全国被害者支援ネットワーク：フォーラム、全国研修会、ブロック研修など</p> <p>京都府犯罪被害者支援連絡協議会：総会、対策研究分科会</p>

*平成22年度3月末会員数

正会員	315人	賛助会員	個人	1132人
			団体	66
			法人	44

平成23年度収支予算書 平成23年4月1日～平成24年3月31日	
科目	予算
I 収入の部	
1 会費収入	5,305,000
正会員会費収入	1,300,000
賛助会員会費収入	4,005,000
2 事業収入	
3 補助金等収入	10,330,000
京都府補助金	3,500,000
京都市補助金	6,800,000
久御山町補助金	30,000
4 利息収入	2,334,000
5 寄付金収入	500,000
当期収入合計 (A)	18,469,000
前期繰越収支差額	4,089,229
収入合計 (B)	22,558,229
II 支出の部	
1 事業費	14,732,615
相談事業費	5,735,000
給料手当	2,940,000
諸謝金	870,000
旅費交通費・通信運搬費	1,675,000
施設使用料	250,000
直接支援事業費	1,690,000
給料手当	1,200,000
旅費交通費・通信運搬費	490,000
広報啓発事業費	3,440,000
諸謝金	420,000
旅費交通費・通信運搬費	450,000
広報啓発費	2,370,000
消耗品費	20,000
施設使用料	100,000
会議費	80,000
調査研究及び研修事業費	760,000
諸謝金	320,000
旅費交通費	120,000
消耗品費	5,000
施設使用料	315,000
共通事業費	3,107,615
給料手当	1,460,000
旅費交通費・通信運搬費	445,000
備品費・消耗品費・図書費	720,000
施設使用料	100,000
保険料・負担金	120,000
法定福利費	250,000
減価償却費	12,615
2 管理費	3,736,385
給料手当	1,680,000
旅費交通費・通信運搬費・手数料	646,000
法定福利費	250,000
備品費・消耗品費	250,000
施設使用料・光熱水費	620,000
会議費	40,385
雑費	250,000
3 基本財産繰入支出	0
当期支出合計 (C)	18,469,000
当期収支差額 (A) - (C)	0
次期繰越収支差額 (B) - (C)	4,089,229



「社会的うつ病」の治し方

齊藤 環著・新潮選書・定価 1260 円



「まじめで責任感が強く、他人を思いやる事が出来る常識人で、愛すべき凡庸さを持ち、社会秩序を重んじ、医師の指示に素直に従い、きちんと服薬することで確実に回復してくれた」古き良き昔気質のうつ病患者が、精神科

医たちはとても好きだった。最近のうつ病患者はどうなっているのだろう。

旅行だ何だと遊びには元気になるけれど、出勤の朝になると出てこられない。自分の不具合を人の故にする。こう言った新型うつ病を生む社会的背景を説明し、著者は「社会的うつ病」と名付けている。その治療について著者が専門とする「ひきこもり」の方法が効果的であると述べられている。「人薬」という言葉が使われているが、人との関係の作り方、自己愛を良く成長させること等、治療より成長支援という考え方で進めて行きたいと述べている。

講師の派遣をしています

被害者の心情についてお話することを求められ、当センターでは主に、実際の相談や支援に携わるボランティアの方々をお願いして講話をしてもらっています。

また、当センターの活動についての講演等も行っています。

- 家庭裁判所 3 / 9、3 / 17、4 / 28、5 / 26
- 拘置所 4 / 13、5 / 10、5 / 27
- 刑務所 5 / 18
- 広島刑務所 3 / 18
- 京都弁護士会シンポジウム 3 / 5

本年度より事務局員として仲間入りさせて頂いております。皆様のご指導を賜りながら、支援の輪を広げていく活動に尽力していきたいと思っております。よろしくお願い致します。

向山雅子・五十川万紀

センターの活動を支援して下さる皆様に心より感謝申し上げます

会費及び寄付を頂戴した方々を謹んでご報告申し上げます。センターの活動をご支援くださりまして誠にありがとうございます。なお、記載漏れ等がありましたら、お手数ですが事務局までご一報いただきますようお願いいたします。また、お名前の記載を望まれない方は、お申し出ください。

平成 22 年度会費納入者 <平成 23 年 3 月 1 日～5 月 31 日> (順不同・敬称略)

【賛助会員】 5名

平成 23 年度会費納入者 (順不同・敬称略)

【正会員】 34名

【賛助会員】 14名

【寄付者】 平成 23 年 3 月 1 日～5 月 31 日
株式会社藤田産業 吉忠株式会社 京都産業大学 他、個人3名



●●● 支援活動状況 ●●●

(平成22年度：平成22年4月～平成23年3月)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
電話相談	フリーダイヤル	60	42 (1)	71	57	44 (1)	39	50	43	26	21 (1)	19	36	508 (3)
	451 - 7830	11 (1)	11	22 (1)	16	14 (1)	12	7	8 (1)	9 (1)	8	11	15	144 (5)
	電話相談合計	71 (1)	53 (1)	93 (1)	73	58 (2)	51	57	51 (1)	35 (1)	29 (1)	30	51	652 (8)
面接相談	面接相談	15 (5)	9 (4)	15 (7)	20 (12)	21 (10)	26 (8)	31 (18)	32 (24)	26 (20)	20 (14)	13 (11)	15 (8)	243 (141)
	内カウンセリング	4	3	8	12	16	15	17	21	19	14	8	5	142
直接支援	45 (19)	34 (9)	20 (6)	35 (16)	36 (21)	29 (7)	31 (23)	34 (33)	34 (26)	29 (27)	29 (27)	46 (40)	402 (254)	

() 数字は警察からの情報提供分

●●●●● 事務局日誌 ●●●●●

平成23年3月	3月25日 面接相談	回運営委員会
3月1日 会計コンサルティング	3月26日 クリニック付添、ボラン ティアミーティング	4月25日 面接相談
3月2日 京都市との打合せ	平成22年度通常総会	4月26日 代理傍聴
3月4日 裁判傍聴	3月28日 法律相談付添、京都府警察 立入り	4月27日 KBSテレビ生放送出演
3月5日 弁護士会シンポジウム	3月29日 代理傍聴	4月28日 家庭裁判所にて講話
3月6日 弁護士会シンポジウム	3月30日 面接相談、JR京都駅街頭啓 発活動、京都市との打合せ	5月
3月7日 面接相談	3月31日 病院付添	5月9日 支援について行政と打合せ
3月8日 代理傍聴、ロールプレイ研 修	4月	5月10日 京都拘置所にて講話
3月9日 代理傍聴	4月1日 面接相談	5月11日 代理傍聴
3月10日 代理傍聴、家庭裁判所にて 講話(バイク盗)	4月4日 面接相談	5月12日 第2回運営委員会
京都市・京都府・京都府警察 との打合せ	4月7日 クリニック付添	5月17日 面接相談
3月11日 支援について行政と打合せ 第11回運営委員会	4月9日 HP更新	5月18日 面接相談、京都刑務所にて 講話
3月15日 面接相談	4月11日 法律相談付添	5月19日 京都市こころの健康増進セ ンター講師
3月16日 代理傍聴、弁護士会と懇談 会	4月13日 面接相談、京都拘置所にて 講話	5月21日 第1回理事会、平成23年度 定時社員総会
3月17日 家庭裁判所にて講話 京都府暴力追放運動推進セ ンター評議委員会	4月15日 クリニック付添	5月23日 代理傍聴
3月18日 日本財団監査、広島刑務所 にて講話	4月16日 13期生研修会	5月24日 検察官事情聴取に陪席
京都市・京都市こころの健 康増進センターとの打合せ	4月18日 面接相談	5月25日 面接相談、月例研修会
3月22日 面接相談	4月19日 代理傍聴、面接相談、クリ ニック付添	5月26日 区役所付添、家庭裁判所 にて講話
3月23日 月例研修会、第8回理事会	京都市・京都市こころの健 康増進センターとの打合せ	府民相談相互連絡ネット ワーク会議
3月24日 京都市女性協会評議委員会	4月21日 法テラスより来局、クリ ニック付添、会計コンサル ティング	5月27日 京都市こころの健康増進セ ンター講師、京都拘置所 にて講話
	4月22日 面接相談、月例研修会、第1	5月28日 13期生研修会
		5月30日 面接相談2件

編集後記

◇四月以降、新しい業務形態に追われ、あわただしい事務局の日々でした。新しいメンバーを迎え事務局全員で知恵をしばり心をこめて皆さんに今号をお届けします。

●●●●●
 ・ お願い 住所変更された方は、お手数ですが事
 ・ 務局までご一報下さいますようお願い致します。
 ●●●●●

ホームページもご覧下さい

<http://web.kyoto-inet.or.jp/org/kvsc7830/>

発行所 公益社団法人京都犯罪被害者支援センター
 事務局 TEL & FAX 075-415-3008
 E-mail kvsc7830@mbox.kyoto-inet.or.jp